



問 学級編成について

答 生徒の教育環境改善に努める

「教育長」 中学校については、中学校の35人以下学級のクラス編成については、少し時間をいただいて調査研究を行う必要がある」と町長が答えている。本年度の中学校の学級編成を見ると、中学校2年生と3年生は35人以下学級だが、中学校1年生は、36人学級が3クラス、37人学級が1クラスとなっている。

そこで、中学校の考えや意見を聞いたところ、1名の先生を増員しても、その先生の教科以外の教科は、学級が1つふえることすべての教科の先生の授業時数がふえるため、現状での学級編成を希望した。教育委員会としては、講師を1人任用するだけでは、子

問 小学校に関しては、ほかに負けない学級編成ができていますか、中学校に比べても、学習サポートを配置することで学習面での指導はできるように教育環境が改善されたのではないかと。新学習指導要綱の改訂にあたり、2010年、中央教育審議会初等中等教育分科会から、全国公立小・中学校の1学級当たりの児童生徒数の上限を現行の40

「教育長」 小・中学校とも35人以下にしようというところで、実際予算要求を国でおこなう計画だったが、それがつまづいている現状。後もその方向では進むものの、財政面での厳しさがあると伺っている。

今回、中学校の例で試算したが担当教科時間数の増加など校内での課題も多く、一人の増員より2、3名の増員が望ましいと思う。県で学級数にあわせて定数という教職員の数を決める表がある。その表にに応じて教職員の配置がされるので、少ない場合はそのときに、少ない場合はそのときに、なりに中学校は対応している。基本的に35人以下学級については好ましい方向であると思っている。

問 学校運営協議会及び校区民協議会の設置状況及び活動状況は。

「学校教育課長」 学校運営協議会とは、幅広い保護者や地域の声を学校運営に反映し、学校教育への参画意識を高めるとともに、ボランティアなどによる支援を充実する協議機関。現在、本町において、平成22年度より平成23年度の2カ年をかけ、町内3小学校に学校運営協議会を設置するための推進委員会をそれぞれ設置し、調査研究を行っている。

校区民協議会の設置状況は、木佐木校区民協議会は平成22年9月1日、大溝小学校校区民協議会は平成18年1月12日、大荻校区民協議会は22年1月29日となっており、全ての校区において設置がきている。

活動状況は、木佐木校区民協議会は、学習支援委員会、環境整備委員会、安心安全委員会、地域ふれあい委員会の4委員会により活動。大溝小学校校区民協議会

問 中学校では40人学級のままで、特に中学1年生では、人間関係が大きく変化する時期。学習内容も難しくなり、不登校傾向を示す生徒も増えるのではないかと思われる。中学校も35人学級とすべきと思うが。

問 今年度で終わりと聞いている「農地・水・環境保全事業」今後の国や県の動向は。また、事業終了後でも大木町独自でも実施するのか。

「町長」 平成23年度からは、農地・水・環境保全対策を見直し、共同活動に特化した共同活動支援交付金は平成23年度までで、向上活動支援交付金は平成23年度から平成27年度までの5年間、環境保全型農業直接支払交付金は平成23年度から平成27年度までの5年間とされている。共同活動支援交付金の動向については、各省庁の概算要求の時期である11月ごろにならないとわからない状況。動向を見きわめ対処したい。

「教育長」 小・中学校とも35人以下にしようというところで、実際予算要求を国でおこなう計画だったが、それがつまづいている現状。後もその方向では進むものの、財政面での厳しさがあると伺っている。

今回、中学校の例で試算したが担当教科時間数の増加など校内での課題も多く、一人の増員より2、3名の増員が望ましいと思う。県で学級数にあわせて定数という教職員の数を決める表がある。その表にに応じて教職員の配置がされるので、少ない場合はそのときに、なりに中学校は対応している。基本的に35人以下学級については好ましい方向であると思っている。

問 学校運営協議会及び校区民協議会の設置状況及び活動状況は。

「学校教育課長」 学校運営協議会とは、幅広い保護者や地域の声を学校運営に反映し、学校教育への参画意識を高めるとともに、ボランティアなどによる支援を充実する協議機関。現在、本町において、平成22年度より平成23年度の2カ年をかけ、町内3小学校に学校運営協議会を設置するための推進委員会をそれぞれ設置し、調査研究を行っている。

校区民協議会の設置状況は、木佐木校区民協議会は平成22年9月1日、大溝小学校校区民協議会は平成18年1月12日、大荻校区民協議会は22年1月29日となっており、全ての校区において設置がきている。

活動状況は、木佐木校区民協議会は、学習支援委員会、環境整備委員会、安心安全委員会、地域ふれあい委員会の4委員会により活動。大溝小学校校区民協議会



工事完了後



耕作放棄地の様子



集落内の堀割の整備状況